

8-6-3 R C C M資格登録更新講習専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) RCCM 資格登録更新講習専門委員会の開催

専門委員会は対面およびWebにより4回開催し、コンテンツ作成の状況確認や更新講習に関するアンケート結果の分析を行った。

(2) 更新講習コンテンツの更新と充実

会長講話1コンテンツと講師21名による講演22コンテンツを公開した。

22コンテンツのうち16コンテンツは、講師と調整し新しいものにした。更新にあたっては令和6年度の受講者アンケートを分析し更新に生かした。講師による講演のうち平林 由希子 芝浦工業大学教授による「地球温暖化と世界の

水災害」を追加し、コンテンツの充実を図った。

また、令和8年度に向け、令和7年度で退任する講師1名の後任講師を選任した。

(3) 講師と講演内容

令和7年度に公開した講師および講演内容を下記一覧に示す。

2. 次年度の活動について

更新講習のコンテンツについて、受講者の意見などを分析し、コンテンツの追加・充実、講師の交代へ適切に対応するとともに、アップデートを的確に行う。

(R C C M資格登録更新講習専門委員会委員長

山本 一浩)

講師および講演内容

講師名	講演内容	講師名	講演内容
森地 茂	人口動向と都市・地域・公共交通の課題	小林 潔司	デジタルアセットマネジメント
三木 千壽	橋の臨床成人病学入門	藤田 光一	近代治水の技術的・社会的文脈から次代の治水と流域・地域を考える
磯部 雅彦	津波の基礎理論と防災枠組	蒔苗 耕司	BIM/CIMによる情報マネジメントとインフラDXへの展開
浜岡 秀勝	安全な道路環境の構築に向けて	池田 駿介	技術者倫理
山崎 文雄	リモートセンシングによる災害把握	二宮 仁志	建設生産システムのマネジメントと技術者モチベーション
秋山 寿徳	否応なく迫る「劇的変化」～建設産業のミライ～	常田 賢一	液状化の判定・評価のルーツおよび液状化に伴う地盤流動を知り、今後に活かす
大石 久和	インフラが救う「危機にある日本」	田原 大輔	機能する魚道とは？
竹村 公太郎	技術の説明とは何か？	星野 裕司	川の景観デザイン
木下 誠也	第三次担い手3法を受けて建設産業はどう変わる？～入札契約を中心に～	吉田 丈人	生態系を活用した防災減災の評価と社会実装
眞鍋 政彦	2025年の建設コンサル業界の動向	平林 由希子	地球温暖化と世界の水災害
三浦 房紀	激甚化する自然災害と国土強靱化		